

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 4年 6月15日

作成者： 山川 恵子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
さんさん会	
事業名	日時(期間), 場所
ボランティア 花壇整備	市立芦屋病院 令和3年4月~令和4年3月 毎月2回
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
市立芦屋病院の花壇で、毎月2回、草抜きや花のがら摘み等の整備を行なっています。季節に合わせて花の植替を行い、必要に応じて水やりを交代で行ないます。昨年6月には、県民街並み緑化事業の助成を受けて、手つかずだった南玄関前の花壇も整備されたので、低木と多年草の植え込みを行ない、その後の手入れも継続して行なっています。	通院する市民や近隣の方、また入院中のご家族や病院関係者の方々 (100名+α)人
	参加者数
	(延べ75名)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
きれいに健気に咲いている花をみると、自然に笑みがこぼれ、心が癒される方も多いと思います。愛情込めて手入れされている花壇は、季節の変化が感じられ、通院する方や入院している方、ご家族の慰めや癒しになっていることでしょう。 手入れしている私たちも、この活動は屋外で三密を避けられてできました。コロナ禍の中で奮闘されている病院関係者に感謝の思いを、花で届けられたらとも思いました。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
継続して手入れされた美しい花壇は、季節の変化を楽しむことができ、また花にまつわり笑顔で地域交流ができます。はじめは小さくて、少ししか咲いていなくても、徐々に変化、成長していく花たちに希望を感じることができます。そんな楽しさを知り、誘い合っ活動するメンバーが増えてきています。	